

第26回大腸DCC研究会

26th Annual Meeting on Depressed Colorectal Cancer

プログラム・抄録集



会期: 2016年9月18日(日)

会場: **ベルサール半蔵門** 〒102-0083 東京都千代田区麴町1-6-4
住友不動産半蔵門駅前ビル2FTEL:03-3265-9301

代表世話人: **工藤 進英** 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター長

プログラム

2016年9月18日(日) 会場：ベルサール半蔵門2F

受付開始 8:30
開会の辞 8:55-9:00

モーニングセミナー 9:00-9:30(30分) 共催：中外製薬株式会社

「早期大腸癌の治療と病理診断 南米における検診プロジェクトに参加して」

演者 がん研有明病院 病理部 河内 洋
座長 福岡大学筑紫病院 病理 岩下 明徳

一般演題(1) 9:30-10:10(40分)

座長：藤井 隆広 病理コメンテーター：渡辺 英伸

1. 腫瘍径10mmのIIc型病変の1例
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 小倉 庸平
2. PCF-Q240ZI 使用のNBI抜去観察にて横行結腸に発見し得た
大きさ1.5mmのIIc型病変の1例
赤坂内視鏡クリニック 中村 尚志
3. 内視鏡治療を先行した大腸IIc癌の一例
がん研有明病院 消化器内科 山崎 明
4. IIc様の形態を呈した転移性大腸癌の1例
三重大学医学部附属病院 光学医療診療部 濱田 康彦
5. 形態的変化を追うことができたPG由来と考えられる直腸IIc SM癌の一例
がん研究会有明病院 消化器内科 内視鏡部 岩崎 将

休 憩

一般演題(2) 10:20-11:00(40分)

座長：田中 信治 病理コメンテーター：八尾 隆史

6. non-lifting signを呈した15mm大LST-NG型早期大腸癌の1例
近畿大学 消化器内科 米田 頼晃
7. 発育進展に興味を持たれる上行結腸IIc+IIc病変の1例
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 松本 航

座長



一般演題(6) 15:05 - 15:45 (40分)

座長: 齋藤 豊 病理コメンテーター: 下田 忠和

25. 腺腫内癌 (Tis) のEMR後2年の経過でT1b癌として局所再発した1例
広島大学病院 内視鏡診療科 黒木 一峻
26. 粘膜内病巣を保ちながらSM浸潤した0-Isp型T1b癌の1例
広島大学病院 内視鏡診療科 大谷 一郎
27. S状結腸T1b癌の1例
NTT東日本札幌病院 消化器内科 松本 美桜
28. 早期癌類似の形態を呈した、小型のT2 S状結腸低分化腺癌の1例
静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科 岸田 圭弘
29. Interval cancerの責任病変は?
藤井隆広クリニック 藤井 隆広

特別講演 15:45 - 16:15 (30分)

「陥凹型大腸癌の歩み ー秋田から横浜、そして世界へー」

演者 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 工藤 進英
座長 青森県病院事業管理者 吉田 茂昭

総括発言 16:15 - 16:25 (10分)

青森県病院事業管理者 吉田 茂昭

表彰式 16:25 - 16:35 (10分)

閉会の辞 16:35 - 16:40 (5分)

代表世話人 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 工藤 進英

Interval cancerの責任病変は？

TF clinic

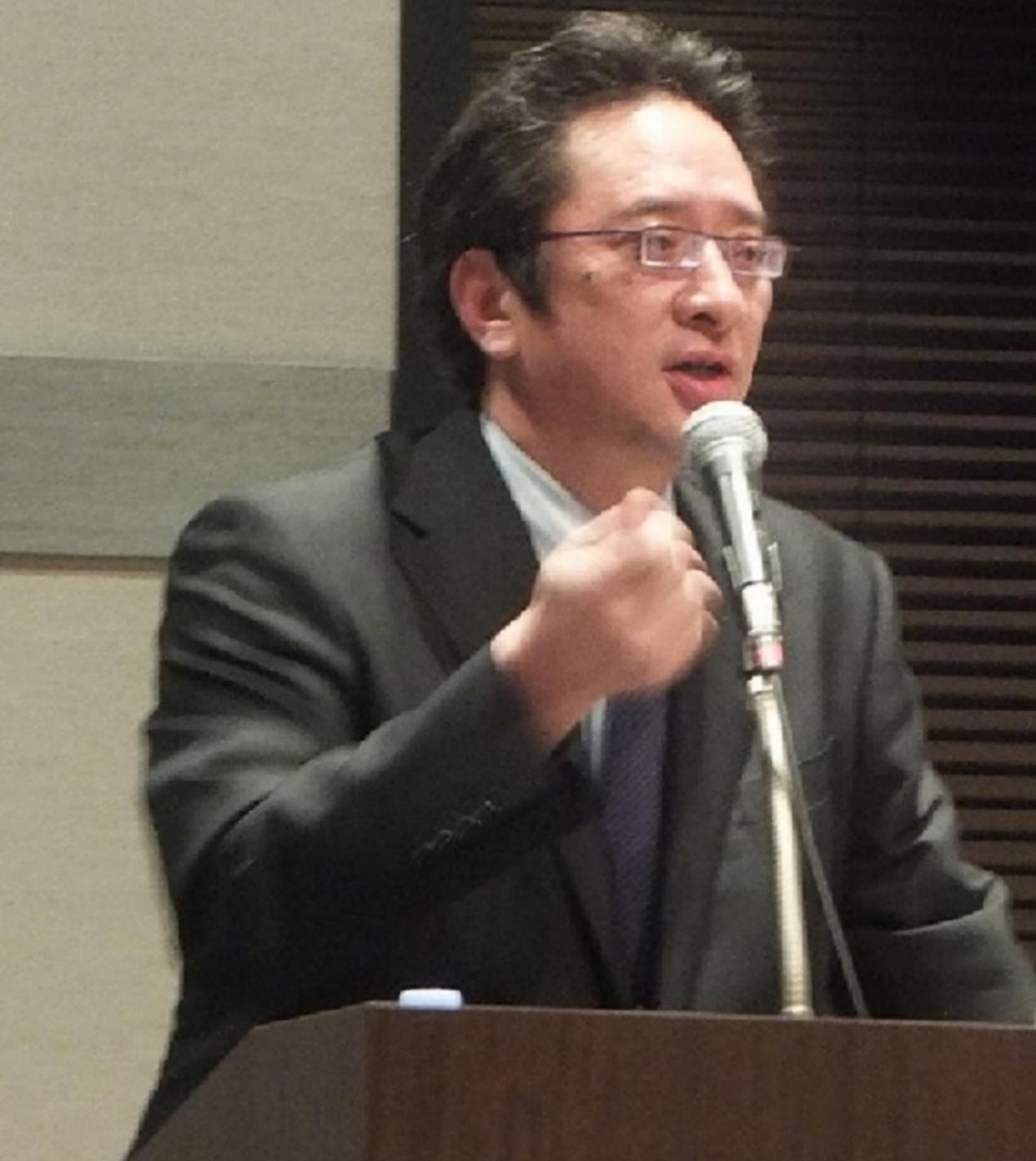
藤井隆広



考察

平坦・陥凹型癌は、

“急速発育癌”と“発見困難な形態(見逃し癌)”の両特徴を有しており、Interval cancerとして重要な責任病変と考える。



belle
salle



